

在宅医療推進センターだより

小出病院内 TEL 025-793-7305 FAX 025-793-7069

ワーキングチーム会議を開催しました

第1回の多職種連携における各区分等の現状と課題について発表していただき、人材不足のことや、情報共有のこと、連携に関すること等が出されました。

これら出された意見を基にワーキングチームで課題解決ができるよう取り組んでいきます。



<令和5年度 ワーキングチームメンバー>

<チーム員>

医師会代表 中島脳外科内科医院
院長

各区分別代表

訪問看護事業所代表

小出病院地域連携室

地域包括支援センター

薬剤師会代表

栄養士会代表

社会福祉協議会

認知症地域支援推進員

魚沼地域振興局

魚沼市

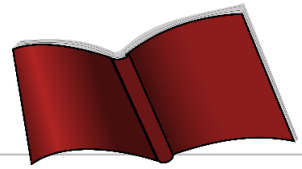


✿令和5年度の在宅医療推進センターの主な活動予定

- ・多職種連携検討会（認知症） 8月9日（水）
- ・知って得する米ねっと（WEB開催） 8月29日（火）
- ・多職種連携研修会（医療介護連携） 10月25日（水）
- ・専門研修会 第1回（栄養士会） 未定
- ・ // 第2回（稲月先生） 1月後半
- ・市民フォーラム 10月4日（水）
- ・ワーキングチーム会議 9月6日（水）、11月29日（水）、3月13日（水）

- ・楽想講座 うおぬまでACPする
- ・市民への普及啓発、ファシリテーター養成研修（時期未定）

介護施設・事業所における業務継続計画(BCP)



2021年の介護報酬改定において介護事業所でのBCP策定が義務化され、3年の猶予期間を経て、2024年4月から完全義務化されます。

BCPとは、事業者が自然災害や感染症発生時といった緊急事態に直面した際、事業資産の損害を最小限にして事業を継続できるように、平常時から緊急時に備えて必要な方法、手段を決めておく計画のことです。

皆様の事業所では策定を進めていますか？現場の介護事業者の立場からすると、策定を進めるには時間も人手も足りないのが実情と思いますが、厚生労働省のホームページにある「介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修」などを参考に、できるところからはじめてみましょう。厚労省の研修資料・動画は以下のアドレスからご覧になれます。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00002.html

この計画の様式2：施設外、事業所外連絡リストに、医療介護関係機関連絡一覧」をご活用ください。

8/1からの 在宅医療推進センターの体制

8/1(火)から、9月末まで在宅医療推進センターのコーディネーターは、大平妙子さんを迎え、3人体制となりました。



令和5年8月1日より在宅医療推進センターに採用となりました、大平妙子と申します。これまで社会福祉協議会の介護福祉事業に多く携わってまいりました。在宅の医療と介護の連携がよりシームレスなものになれるよう、微力ながら務めてまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

米ねっと活用研修

令和5年8月29日に

「知って得する米ねっと」～もっと便利に活しよう～

をテーマに「うおぬま・米ねっと「Team」活用方法説明会を予定しています。

当日は、(株)アルム様より具体的な操作方法の説明や使い方の共通ルール等についてお話があります。普段疑問に感じていることなども質問してみてもいいかもしれません。

申込締め切りは8月21日(月)となっています。zoomによるweb開催となっていますので、申し込みがまだの事業所は是非ご参加ください。



【あとがき】

酷暑の日々で寝苦しい夜も多くなりました。みなさま体調を崩さないよう水分補給したり、よく眠れるよう自分の好きなことしながら過ごしましょう。今年度は在宅医療推進センターの活動やお役立ち情報などできるだけ早くお伝えできるよう、がんばりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

